

令和7年9月30日

直方市長 大塚 進弘 様

直方市指定管理候補選考委員会

委員長 松永 裕己

直方市指定管理候補選考委員会結果報告書

貴市が公募した指定管理候補者の選考につきまして、厳正かつ中立に審査を行いました。

その結果を下記のとおり報告いたします。

記

1．指定管理概要

施設名称 植木桜つつみ公園

所在地 直方市大字植木 4064 番地 1 地先ほか

指定期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日まで (5 年間)

2．応募団体数

2 団体

3．選考結果

指定管理候補者として、次のものが適当であると判断する。

団体名 田丸造園建設株式会社

代表者 代表取締役 茨木 利雄

住所 直方市大字上頓野 2681 番地

4．採点結果

評価項目合計を 110 点満点として、選考委員会委員 5 名が採点を行った。

(採点の内訳については別紙採点表のとおり)

平均点 92 点 （ 5 名の合計点 460 点 ）

5 . 審査における基本的考え方

審査にあたっては、次の基準に照らして審査することを基本とした。

(1)事業計画書に基づく公の施設の運営が、住民の平等な利用を確保することができる

ものであること。

(2)事業計画の内容が、当該公の施設の設置の目的を最大限に発揮させるとともに、そ

の管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3)事業計画に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであるこ

と。

なお、採点にあたっては、地場産業の振興・育成や地域経済の活性化を図る目的で市内団体に 10 点、準市内団体（市内に支社又は営業所等を設置している団体）に 6 点の加
点とした。

6 . 選考の経過等

以下のとおり選考委員会を開催し、「直方市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例」等に基づき審査を行った。

日時 令和 7 年 9 月 12 日 (金) 午後 1 時

場所 直方市役所 5 階 503 会議室

内容 ①全体説明

②施設概要について施設所管課から説明・質疑応答

③応募団体によるプレゼンテーション・質疑応答

④採点

⑤採点結果報告・委員会意見集約

7 . 委員会の附帯意見

応募のあった 2 団体から事業計画書のプレゼンテーションを受け、審査した。

審査の結果、第 1 位となった田丸造園建設株式会社 (以下、「指定管理候補者」という。) の財務状況については、借入金がやや多額の傾向にあるものの財政状態は標準的である。指定管理施設の運営が不調の場合、財務面でやや懸念が残るものの、直近 2 期は売り上げのブレはあるが一定の利益は確保しており、経営は良好である。

事業計画では、施設についてはコース途中の休憩所の設置と各所に屋外用ミスト扇風機の設置による熱中症対策、公園の空きスペースに無料のドッグランを整備することによる公園利用者数の拡大、福岡県の一人一花運動や直方市の花文化観光施策と連携した企業協賛花壇の設置と企業協賛桜の植樹による花壇と桜の再整備、防草シートを活用し

たシバザクラ花壇の作成による景観の向上、バーベキュースペース等の貸し出しや物品販売による収益の向上の提案があった。

集客については、地元団体と連携したキッチンカーイベントの定期的な開催による施設の認知度の向上、直方チューリップフェア等地元イベント開催時にパークゴルフ体験コースを設置しパークゴルフ体験会を開催することや、市内小学校や特別支援学校等の児童生徒を施設に無料招待することによるパークゴルフの認知度の向上、施設内にフォトスポットを設置することにより利用者自身に直方市をPRしてもらうような仕組み作り等の提案があった。

運営については、ラジコン式の草刈機等の導入による人件費の削減と安全性の向上、既存スタッフのうち希望者は全員同条件で継続雇用することとし新規スタッフは直方市在住者を積極的に雇用すること、経験値が必要となるグラウンドキーパー業務は経験者に若手スタッフも交えた業務体制とし技術継承を行っていくことで将来にわたり持続可能な運営についての提案があった。

提案にあたっては、指定管理候補者は利用者及び関係者へのヒアリングや現地視察を実施し、実現性のある事業計画であったことと、直方市内の他施設や他団体と連携して直方市全体を盛り上げていきたいという指定管理候補者の理念も高く評価した。

今後の事業の実施にあたっては、提案のあった事業計画の実現のため、指定管理者が必要な体制を整備し計画を着実に実行するよう、施設所管課は指定管理者に対して適宜

指導・助言を行う等積極的に関与し、指定管理者と施設所管課が協力して利用者満足度

の向上と施設の魅力の向上に努めていただきたい。